

旅立ち

社会福祉法人しらとり会
当事者通信(No. 116)
令和7(2025)年6月1発行

今月は、5名の方からの投稿です。

僕は真面目だった。入院の時、仕事も遊びも宗教もがんばっていた。車の運転もいっぱい乗った。薬は今はちゃんと飲んでいる。あの時は薬止めて生きれるとみせようとして、挑戦していた。何もかも頑張っていた。人ともいっぱい関わっていた。もがき苦しんでいた。そう頑張り過ぎてた。(匿名)



リトルミー



○東大の総長が総理大臣の器か？

○数店舗のスーパーの経営者が総理大臣や財務大臣になる国の景気が良くなるわけがない。

○事務次官にまで行かなかった外交官が地方で大学の教授になって日本の学問は発達しない。

○砂川事件で判決前にアメリカの高官と密談する最高裁長官がいる日本の司法が憲法審の最終裁判所たる資格はない。

○東大に行く頭がなくて地方の3流の大学の教授の勉強のできない学者は頭を下げて腰を低くするのが人付き合いだが馬鹿な学者ほど頭が高いと言う精神医学者の分析が載っている論文あり。

(加藤忠男)

【投稿の募集】

投稿記事は、オリジナルのイラスト、投稿者の思いです。

読んでいただいた方からのご感想をお寄せください。また、利用者の皆様からの投稿をお待ちしています。

次回の締切は、6月16日(月)です。